

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	()
担当部課名	経済部	農政	課	農業振興 班
事務事業名	(社)相模原市食肉公社補助金			事業コード

1 総合計画における位置づけ

政策名	第 章	事業開始年度
基本施策名	第 節	▼ 年度
施策名	第 施策	

2 実施根拠及び関連法令等

--

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
食肉流通機構の合理化を図り、畜産業の振興と新鮮食肉の安定供給を推進するため、(社)相模原市食肉公社に対し、運営費、出荷奨励金及び残渣処理費の助成を行った。			
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
<ul style="list-style-type: none"> ・と畜頭数 136,364頭 ・冷蔵保管頭数 96,764頭 ・平成14年3月31日解散 		なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度 ~ 年度

4 評価指標

指標名			
指標式			
指標設定の意図			

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標			a	b	
指標			c	d	
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額				
	人員・時間数				
	人件費				
	その他経費				
	合計	0	0	0	0
特定財源					

6 個別評価

(1) 達成度・・・目標をどれだけ達成したか

評価 ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 =
	B : 一部達成していない(100%> 80%)	
	C : 達成していない (80%>)	

$\frac{a}{b} \times 100 =$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$
----------------------------	----------------------------	----------------------------

理由：

(2) 必要性・・・時代変化に適応した事業内容か

評価 A ▼	A : 適応している	理由：平成13年度末の解散は、(株)神奈川食肉センターへの統合によるものである。
	B : 一部適応していない	
	C : 適応していない	

(3) 経済性・効率性・・・費用対効果は妥当か

評価 A ▼	A : 妥当である	理由：平成14年度は事業が廃止されたため効果は高い。
	B : 一部妥当でない	
	C : 妥当でない	

(4) 事業の代替性・・・県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か

評価 ▼	A : 代替の可能性ない	理由：
	B : 代替の可能性低い	
	C : 代替の可能性高い	

(5) 市民満足度・・・対象市民の満足は得られているか

評価 A ▼	A : 満足できる	理由：
	B : 一部満足できない	
	C : 満足できない	

(6) 有効性・・・当該事業は上位の施策を実現する上で有効か

評価 ▼	A : 有効である	理由：
	B : 一部有効である	
	C : 有効でない	

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明：</p>
	<p>コスト改善余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明：</p>

7 総合評価

評価 ▼		他自治体の類似事業との比較	
	今後の進め方		
<input type="checkbox"/>	継続	説明	
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input checked="" type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点